

「10月8日は、糖をはかる日」血糖値に関する画像投稿コンテスト
最高賞金 3万円と副賞を贈呈!! 血糖値アップ・ダウン写真投稿コンテスト

■ **応募資格** : どなたでも可

■ **応募方法** : 下記、【A】または【B】の方法でご応募ください。

【A】Instagramから応募する

「rgtd_dmchiryokennkyukai」をフォローのうえ、ハッシュタグ「#糖をはかる日」を付けて、写真とコメント（高血糖、低血糖、血糖コントロール、血糖測定のいずれかを含む）をアップしてください。

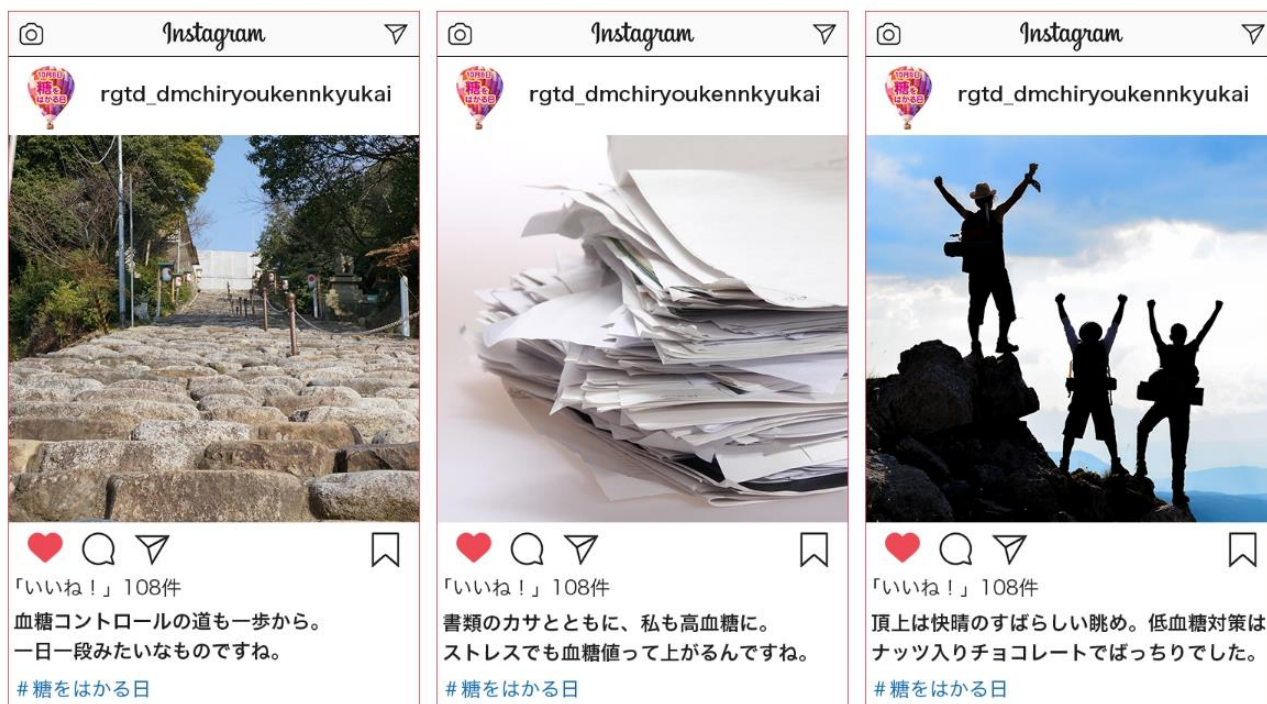
※優秀作品の方へのご連絡はInstagramの DM（ダイレクトメッセージ）にて行ないますので、糖尿病治療研究会のアカウント「rgtd_dmchiryokennkyukai」をフォローしてください。

【B】糖尿病治療研究会のメールアドレスに送信

糖尿病治療研究会のメールアドレス（rgtd-contact@mhlab.jp）まで、写真とコメント（高血糖、低血糖、血糖コントロール、血糖測定のいずれかを含む）と投稿名（作品とともに連絡なく「糖をはかる日」ウェブサイト等で公開されます）を送信ください。

■ **作品例** :

- ・血糖値を考えた食事や間食の写真
- ・血糖値を意識した生活習慣がわかる写真（血糖測定の様子や運動、散歩風景など）
- ・血糖コントロール＝コツコツと毎日が大切というイメージが持てる風景写真 など



■ **賞品** : 優秀作品には以下の賞金・賞品を贈呈いたします

- ・最優秀賞（1名）：現金 3万円 & 健康運動シリーズ DVD（3枚セット。12,312円相当/税込） & 糖尿病3分間ラーニング（1枚。25,920円相当/税込）
- ・優秀賞（2名）：現金 1万円 & 健康運動シリーズDVD（3枚セット） & 糖尿病3分間ラーニング（1枚）
- ・佳作（5名）：健康運動シリーズDVD（3枚セット） & 糖尿病3分間ラーニング（1枚）

■ **応募締切** : 2018年9月10日（月）

■ **選考方法**：締切日までに応募された作品のなかから、「糖をはかる日」運営事務局での厳正な審査により決定します。審査決定後、受賞者のみにメールまたは、インスタグラムのダイレクトメッセージにて連絡を行います。また、後日公式サイトにて結果を発表いたします。

※インスタグラムで投稿される方は、結果発表まで「rgtd_dmchiryokennkyukai」のフォローを外さないようお願いいたします。

■ **受賞作品の発表**：受賞者に通知するほか、「糖をはかる日」公式サイトほかで発表

■ **注意事項**：

・ご応募いただきました投稿内容は、受賞の有無にかかわらず、連絡なく「糖をはかる日」ウェブサイト、ポスター、リーフレット等、事務局が認めたものに活用させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

・応募作品は未発表で自作のものに限ります。他人の権利に触れる内容の投稿や二重投稿はご遠慮ください。

・応募いただいた投稿の著作権について：投稿者は、「糖をはかる日」事務局に対し、投稿情報について、無償で利用（複製、複写、改変、第三者への再許諾その他のあらゆる利用を含む）する権利を許諾するものとします。この利用の許諾は永続的かつ取消不能のものとなります。

・趣旨を損なわない範囲で表現を変更したり、一部削除することがあります。

・応募者の個人情報、「糖をはかる日」事務局にて厳重に管理し、採用審査・受賞者への連絡用途に限り使用することとし、正当な理由のない第三者への開示や、譲渡および貸与等は一切いたしません。

参加費無料で、血糖コントロールのコツについて学べるイベント

「10月8日は、糖をはかる日」講演会 2018 –“これからの”血糖コントロール–

今年も「10月8日は、糖をはかる日」の講演会が、9月26日（水）・日比谷コンベンションホールにて開催されます。

「“これからの”血糖コントロール」をテーマに、働く世代／高齢者の血糖コントロールのコツについてそれぞれ、糖尿病医療のエキスパートによる講演、パネルディスカッションが予定されています。たくさんのお申し込みをお待ちしております!!



▲昨年開催した「10月8日は、糖をはかる日」講演会の様子

「10月8日は、糖をはかる日」講演会 2018 –“これからの”血糖コントロール–

■ **日時**：2018年9月26日（水）15:30～17:30（15:00開場）

※当日は報道関係者による撮影が行われる場合があります。予めご了承ください

■ **場所**：日比谷図書文化館 日比谷コンベンションホール（大ホール）

（千代田区日比谷公園 1-4 千代田区立日比谷図書文化館・地下 1F）

地 図 ▶ <https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/#access>

東京メトロ 丸の内線・日比谷線「霞ヶ関駅」B2 出口より徒歩約 3 分

都営地下鉄 三田線「内幸町駅」A7 出口より徒歩約 3 分

東京メトロ 千代田線「霞ヶ関駅」C4 出口より徒歩約 3 分

JR 新橋駅 日比谷口より 徒歩約 10 分

■ **対象**：一般の方・糖尿病患者さん、医療・保健指導スタッフ

■ **定員**：200 名 ※先着順受付。定員に達し次第、受付終了

■ **参加費**：無料

■ **参加申込**：<http://www.dm-net.co.jp/10-8/seminar/outline/index.php> 掲載のフォームから申込

■ **プログラム** ※講演タイトル・内容は変更の可能性があります

15:00 開場

15:30～（5分間） **司会挨拶**

岩本 安彦先生（新百合ヶ丘総合病院 糖尿病センター センター長）

15:35～（10分間） **ご挨拶** 糖尿病治療研究会代表幹事 森 豊先生

（東京慈恵会医科大学附属第三病院 糖尿病・代謝・内分泌内科教授）

15:45～16:25（40分間）

講演1「働き盛りの血糖コントロール―“働く”糖尿病患者さんの療養に役立つヒント―

浜野 久美子先生（関東労災病院 糖尿病内分泌内科部長）

16:25～17:05（40分間）

講演2「高齢者の血糖コントロール―その特徴と注意点とは―

難波 光義先生（兵庫医科大学 病院長）

17:05～17:30（25分間） **パネルディスカッション**

17:30 閉会

「10月8日は、『糖をはかる日』」

主催：糖尿病治療研究会（代表幹事・森 豊）

■ **後援団体（2017年度実績） 24団体（以下、順不同）**

一般社団法人 日本生活習慣病予防協会、公益社団法人 日本糖尿病協会、一般社団法人 日本臨床内科医会、検体測定室連携協議会、一般社団法人 日本糖尿病教育・看護学会、日本糖尿病眼学会、一般社団法人 日本糖尿病・妊娠学会、一般社団法人 日本肥満症予防協会、一般社団法人 日本肥満学会、一般社団法人 糖尿病データマネジメント研究会、一般社団法人 日本くすりと糖尿病学会、一般社団法人 日本くすり教育研究所、一般社団法人 スローカロリー研究会、糖尿病と女性のライフサポートネットワーク、国際糖尿病支援基金、公益社団法人 日本人間ドック学会、特定非営利活動法人 日本人間ドック健診協会、一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会、一般社団法人 日本産業保健師会、九州ヘルスケア産業推進協議会、認定 NPO 法人 日本 IDDM ネットワーク、日本保健師活動研究会、NPO 法人 セルフメディケーション推進協議会、日本健康運動研究所

■ **協賛企業（2017年度実績） 16社（以下、五十音順）**

アボット ジャパン株式会社、Eatreat 株式会社、江崎グリコ株式会社、有限会社グリーンハーベストジャパン、サニーヘルス株式会社、株式会社三和化学研究所、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、タイハイ株式会社、株式会社タニタ、テルモ株式会社、株式会社ニチレイフーズ、株式会社フオラケア・ジャパン、株式会社マザーレンカ、森永乳業株式会社、株式会社モンテール、リボン食品株式会社

■ 「糖をはかる日」公式ウェブサイト：<http://www.dm-net.co.jp/10-8/>

■ 昨年開催の講演会レポート：<http://www.dm-net.co.jp/10-8/seminar/report/2017.php>

■ **主催**：糖尿病治療研究会

■ **事務局・お問い合わせ先**

「糖をはかる日」事務局（株）創新社内
〒105-0003 東京都港区西新橋 2-8-11
Tel：03-5521-2881 Fax：03-5521-2883
E-mail：dm-contact@dm-net.co.jp

